



小江戸川越七福神めぐりに44名も大集合！

1月23日（木）、今朝も厳しい寒さの中、所沢駅改札口には『気楽に歩こう会』のプラカードとのぼり旗の元へ『おはようございます』とお元気な挨拶。総数44名の団体は、西武新宿線で本川越駅へ。初参加の皆さんの紹介の後、最初の訪問先は、女神の『第七番 妙昌寺の弁財天』に参拝。勢揃いした皆さんは笑顔でパチリ。



＜第七番 妙昌寺の弁財天でのウォーカー44名の記念撮影＞

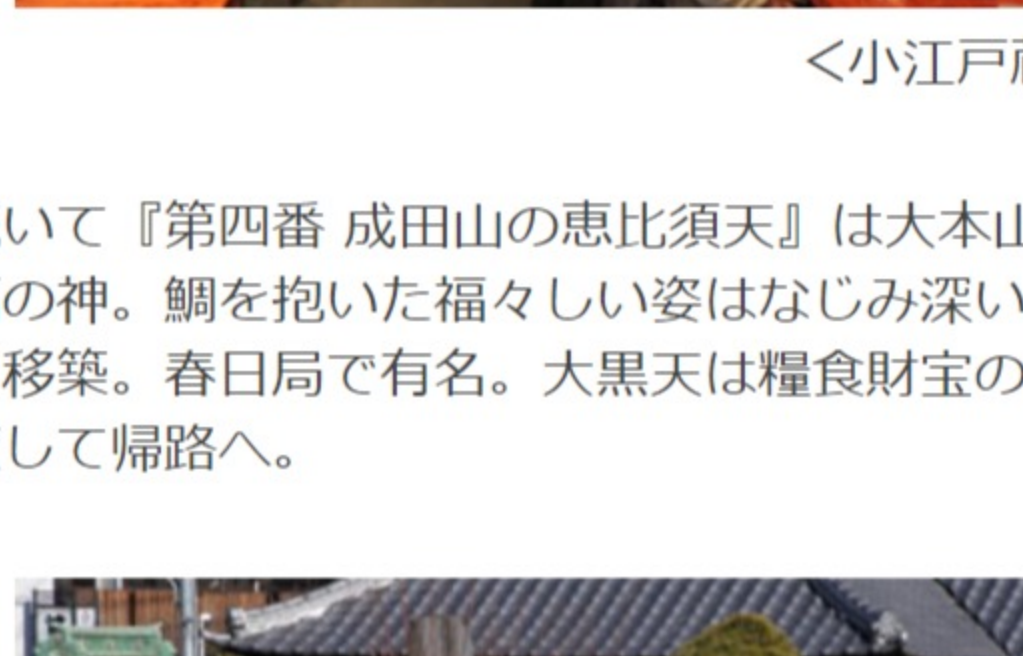
続いて、『第六番 見立寺の布袋尊』では、微笑みをたたえて福々しく度量の大きい人物になると念入りに参拝。すぐ近くの菓子屋横町を歩き、蔵造りの街並みに感動しながら歩くとタイミングよく時の鐘が『ゴーン・ゴーン』と鳴り響き、一瞬小江戸川越の街に吸い込まれるのではと厳かな気分。じっくりひたひたして居る間も無く、『第五番 蓮馨寺の福禄寿神』に到着。



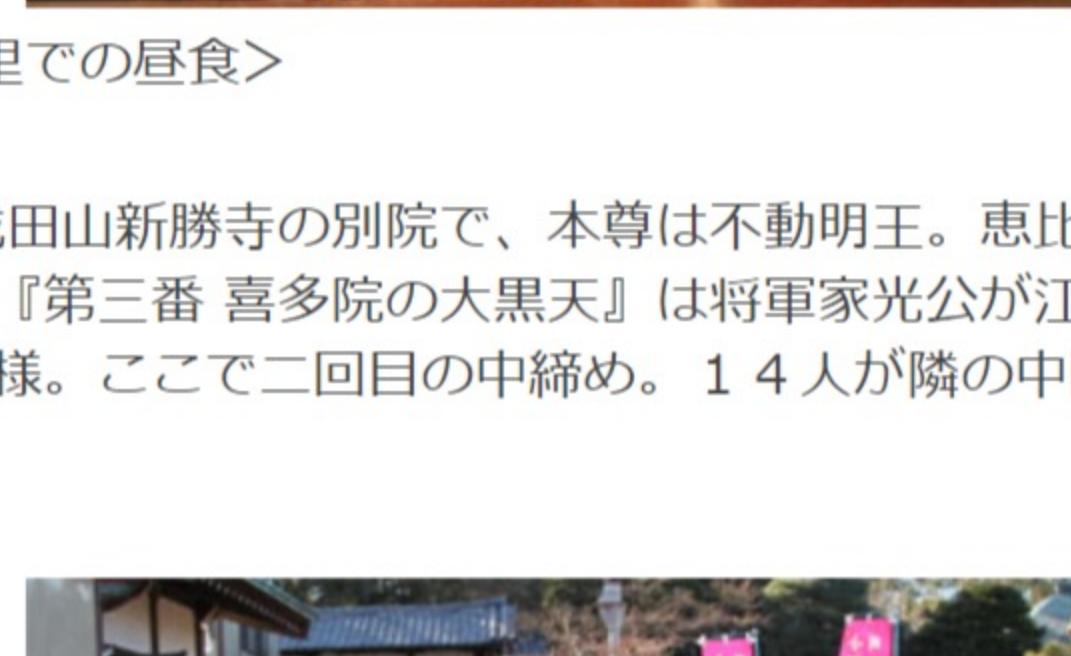
＜第六番 見立寺の布袋尊＞



＜菓子屋横町＞



＜時の鐘が『ゴーン・ゴーン』と鳴り響き＞



＜第五番 蓮馨寺の福禄寿神＞

団体様での昼食は、小江戸蔵里での事前予約注文。ここで中締め、14人がご都合で解散。



＜小江戸蔵里での昼食＞

続いて『第四番 成田山の恵比須天』は大本山成田山新勝寺の別院で、本尊は不動明王。恵比須様は福の神。鯛を抱いた福々しい姿はなじみ深い。『第三番 喜多院の大黒天』は將軍家光公が江戸城から移築。春日局で有名。大黒天は糧食財宝の神様。ここで二回目の中締め。14人が隣の中院を散策して帰路へ。

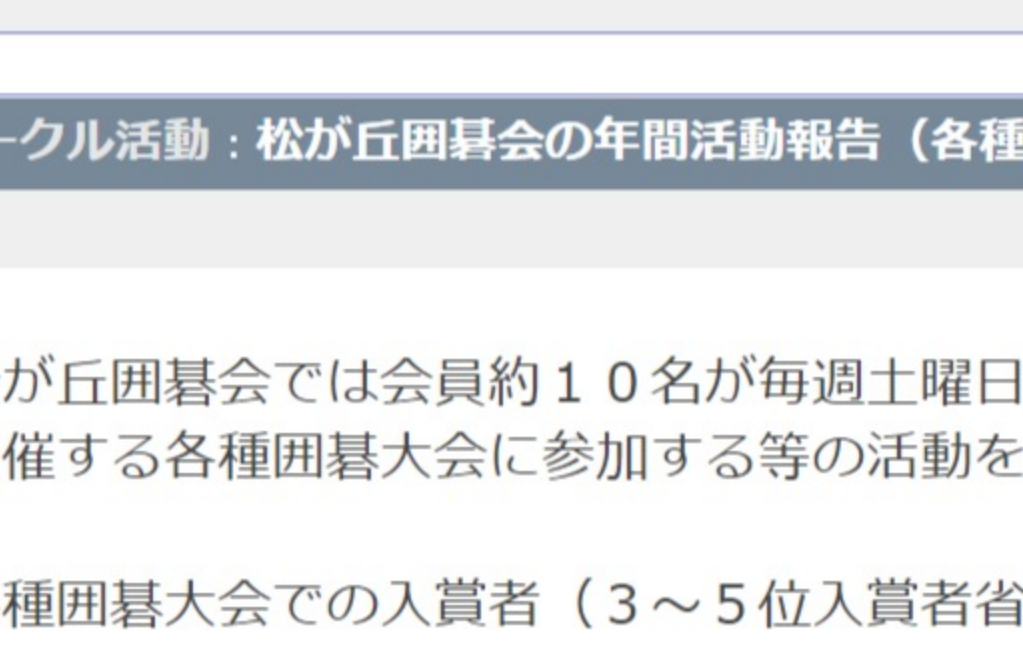


＜第四番 成田山の恵比須天＞

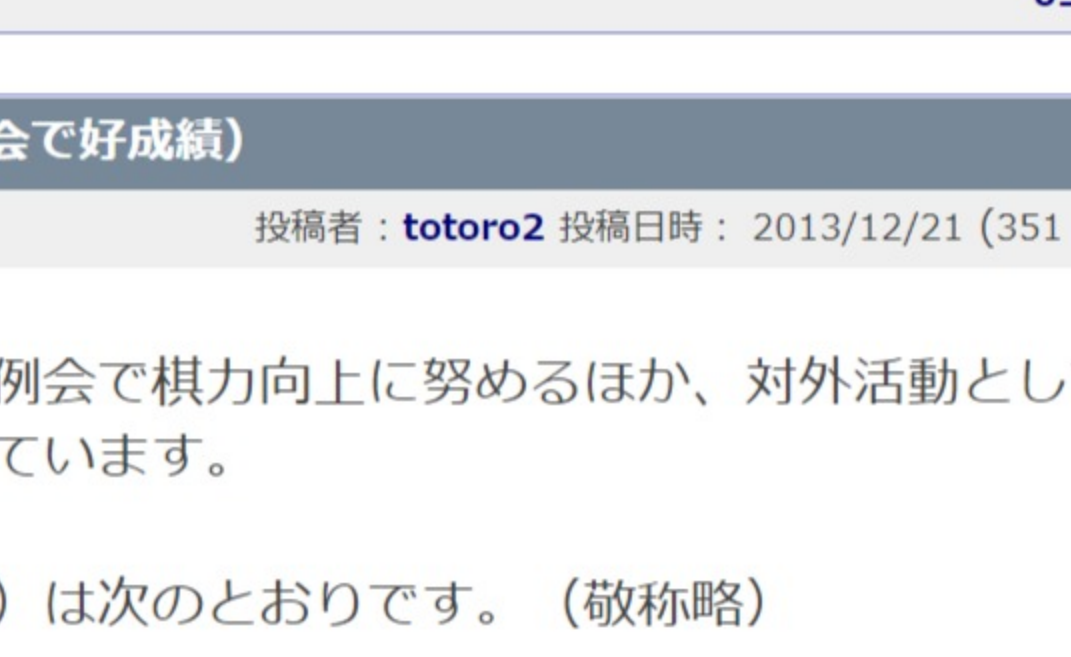


＜第三番 喜多院の大黒天＞

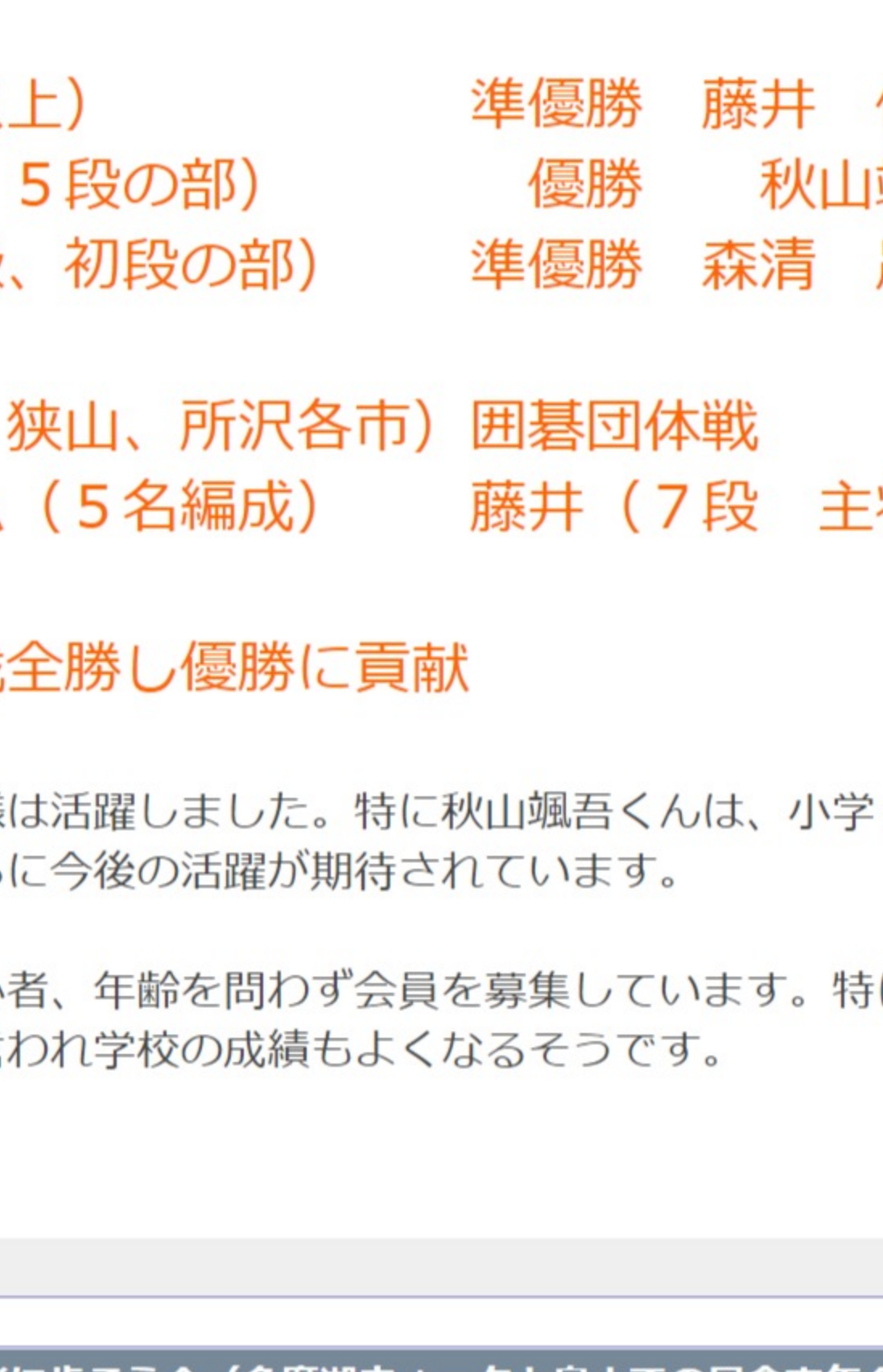
元気一杯の16人は、続いて『第二番 天然寺の寿老人』から『第一番 妙善寺の毘沙門天』を拝観。川越市内を約8km（約1万7千歩）の拝観のウォークを完歩されました。



＜第二番 天然寺の寿老人＞



＜第一番 妙善寺の毘沙門天での七福神完歩メジャー＞



＜七福神めぐりのスタンプ！＞

参加した皆さんは、それぞれの体力とご都合に合わせて、コースを選択されて、本当に『気楽に歩こう会』を自分のペースで楽しめました。

次回は、2月20日(木)八国山の野鳥観察です。

本日も、沢山の皆様のご協力とご支援で、無事に楽しむことが出来ました。本当にありがとうございました。

気楽に歩こう会 代表 藤原敏郎

コメント

3. サークル活動：松が丘囲碁会の年間活動報告（各種大会で好成績）

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/12/21 (351 ヒット)

松が丘囲碁会では会員約10名が毎週土曜日の例会で棋力向上に努めるほか、対外活動として市が主催する各種囲碁大会に参加する等の活動をしています。

各種囲碁大会での入賞者（3～5位入賞者省略）は次のとおりです。（敬称略）

所沢市高齢者囲碁大会（6月）
Cクラス（初段・2段の部） 準優勝 豊福 毅

所沢市民囲碁大会
名人戦（6段以上） 準優勝 藤井 保
Aクラス（4、5段の部） 優勝 秋山颯吾
Cクラス（1級、初段の部） 準優勝 森清 晟

4市（飯能、入間、狭山、所沢各市）囲碁団体戦
所沢代表チーム（5名編成） 藤井（7段 主将） 秋山（5段 副将） 参加
両名4戦全勝し優勝に貢献

以上のとおり会員の皆様は活躍しました。特に秋山颯吾くんは、小学6年生の12歳で将来プロ棋士を狙える逸材で、さらに今後の活躍が期待されています。

囲碁会では経験者、初心者、年齢を問わず会員を募集しています。特にお子様は知能の発達、集中力の向上等に効果的と言われる学校の成績もよくなるそうです。

松が丘囲碁会

コメント

3. サークル活動：第9回『気楽に歩こう会（多摩湖ウォークと鳥山の昼食忘年会）』実施報告

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/12/13 (368 ヒット)

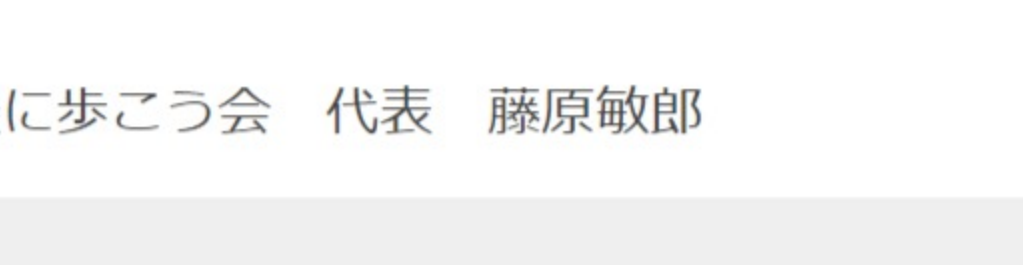
多摩湖散策と囲炉裏焼き忘年会

12月11日（水）、師走の晴れあがった朝、西武遊園地駅には『気楽に歩こう会』のウォーカー29名が集まった。西武遊園地駅からレオライナーに乗って西武球場前駅に行った。西武球場前駅では、今日の見どころの概要説明。



＜狭山不動尊でのウォーカー29名の記念撮影＞

『狭山不動尊』に参拝。ここは、二代將軍 徳川秀忠 時代の芝増上寺から移築された勅額門・御成門・丁子門等の重要文化財と徳川家に全国の大名が葵の御紋を付けて奉納した石灯籠等がある。



＜狭山不動尊の石灯籠＞



＜山口観音＞

すぐお隣にある『山口観音』は、弘法大使が開いたと言われる古いお寺。山頂には、八角の五重塔があり千体観音堂がある。こんなに身近にあるお寺も、こうして大勢での参拝は初めて、また時間を掛けてじっくりとお話をお聞きすることにして、東京都の水瓶である多摩湖の外周遊歩道は、秋の落ち葉を踏みしめる心地よい散策となった。

＜秋の落ち葉を踏みしめる心地よい散策＞

雑林の中に焼き鳥の看板、点在するバンガロー風の小屋がいくつもあのお店を見つけて、ランチと串焼きのパーベキューを頂きながらの忘年会は、皆さんの自己紹介がとつてもウーモラスで笑い声が一杯。『気楽に歩こう会』の年末の日を楽しんだ。

＜鳥山の昼食忘年会 囲炉裏焼きの煙が・・・＞

次回は、1月23日（木）小江戸川越での七福神めぐりに期待して帰宅のバスへ。

本日も、沢山の皆様のご協力とご支援ありがとうございました。

気楽に歩こう会 代表 藤原敏郎

コメント

3. サークル活動：第8回『気楽に歩こう会（平林寺紅葉散策）』実施報告

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/11/30 (398 ヒット)

『平林寺』の紅葉散策に大集合！

11月27日（水）、秋晴れの澄み切った朝、所沢駅改札口には『気楽に歩こう会』のプラカードとのぼり旗の基へ善男善女のウォーカーが続々と集まりました。総数35名の大団体は、西武池袋線でひばりが丘駅へ、駅からバスで15分足らずで目的地の『平林寺』に到着。入園口は人・人で一杯。さっそく団体チケットを購入し入場。素晴らしい！ 綺麗な！ と、大きな歓声！ そここ山門脇の広場で、集合写真を撮るパチリ。

＜35名の大団体が参加した『平林寺』の紅葉散策＞

豊かな自然に囲まれた平林寺は、臨済宗妙心寺派のお寺で、武蔵野の面影を残す13万坪の境内林は国の指定天然記念物で、もみじやコナラ・クヌギの雑木林は、心の癒しにはびつたりの素晴らしい景色でした。

＜素晴らしい紅葉＞

松平信綱は、徳川將軍家光(三代)・家綱(四代)の老中で川越藩主となり、小江戸と称される川越の街づくりや玉川上水から野火止め用水を引き、野火止め台地に生活用水を供給し荒野の開墾を行いました。信綱の遺言により岩槻から野火止めの地に伽藍（大きな寺・寺院の建物）が移築され、信綱等の墓等が祀られています。

参加した皆さんは、それぞれに紅葉の参道を散策して、楽しみました。約2時間の紅葉観賞をして、昼食は「たけ山」のうどんを頂きながらの会談で、笑顔の『気楽に歩こう会』の秋を堪能して解散しました。

＜松平信綱等の墓＞

＜紅葉の参道を散策＞

次回は、12月11日（水）の多摩湖散策と囲炉裏焼きの昼食コースに期待して帰宅のバスへ。

本日も、沢山の皆様のご協力とご支援ありがとうございました。

気楽に歩こう会 代表 藤原敏郎

コメント